様式第30号の3　　年　　月　　日

就労移行支援体制加算に関する届出書
（就労継続支援B型）

前年度における 就労定着者の数	人

基本報酬の算定区分	就労継続支援B型サービス費（Ⅰ） 又は（Ⅱ）	1　4万5千円以上 2　3万5千円以上4万5千円未満 3　3万円以上3万5千円未満 4　2万5千円以上3万円未満 5　2万円以上2万5千円未満 6　1万5千円以上2万円未満 7　1万円以上1万5千円未満 8　1万円未満
	就労継続支援B型サービス費（Ⅲ）又は（Ⅳ）	

	氏名	就職日（年月日）	就職先事業所名	前年度において6月に 達した日（年月日）	届出時点の継続状況
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

注1　就労定着者とは、就労継続支援B型等を受けた後、就労し、当該年度の前年度において就労継続している期間が6月に達した者をいう。なお、就労とは企業等との雇用契約に基づく就労をいい、労働時間等労働条件の内容は問わない。ただし、就労継続支援A型事業所の利用者として移行及び施設外支援の対象となるトライアル雇用は除く。
注2　基本報酬の算定区分について、就労継続支援B型サービス費（Ⅰ）又は（Ⅱ）を算定している場合は、平均工賃月額の区分も選択すること。
注3　届出時点の継続状況には、就労が継続している場合には「継続」、離職している場合には「離職」と記入。
注4　加算単位数は前年度の就労定着者の数に当該年度の利用定員及び基本報酬の算定区分に応じた所定単位数を乗じて得た単位数を加算することとなる。
注5　行が足りない場合は適宜追加して記載。